

「住んで良かった 住み続けたい今井」 今井福祉協議会広報誌

よってきましょ!



写真 3月19日「わくわく体験 in 塩尻」



今井福祉協議会ってなに?

- 今年度の各部会事業計画
- 健康部会・高齢者部会のちょっといい話

問い合わせ先 今井福祉協議会事務局

■今井地域づくりセンター・公民館 TEL (0263) 59-2001 | ■今井福祉ひろば TEL (0263) 50-3188



今井福祉協議会ってなに？



いきいき健やか
人生の推進

テーマ・スローガン

住んで良かった 住み続けたい今井の創造に向けて

地域の皆さんが知恵と力を出し合い、協力して自ら住みよい地域づくりを進めよう
お隣同士の助け合いの精神で、地域のすべての人を包合した共生社会を目指そう

今井福祉協議会は平成23年度より社会福祉協議会、福祉ひろば推進協議会、地域福祉推進協議会を一本化し、活動の一元化を目指すことでできた協議体です。

テーマとスローガンをもとに今井の課題を抽出し、重点的な取り組みを決定し、取り組みの方向性を割り振ることで各部会が発足しました。各部会は町会長、町内公民館長、ノ

民生・児童委員、町会婦人部、スポーツ協会、PTA（保育園、小学校、中学校、児童センターの役員）保護司、今井の地域福祉をささえる会の役員及び代表で構成されています。

以上のように今井の皆さんで運営されており、今年度も各部会が様々な事業を計画しています。今号では各部会の紹介と計画の一部を掲載します。

3月19日「わくわく体験 in 塩尻」の作品



令和7年度の各部会の主な事業計画をお知らせします。今年度も福祉協議会主導の事業はもちろん、地区の皆さんにもご参加いただけるもの、各所への協力・共催などを計画しています。ぜひ毎月の広報や回覧のチェックもお願いいたします！

総務部会

地域の福祉活動について広報し、福祉協議会全体事業の企画・周知をします



会食・配食事業の実施

ふれあい会食会、ふれあい配食、ふれあい蕎麦配食を計画し、実行します。会食会については方法・時期を検討しています。



広報誌の発行

今井福祉協議会の活動予定と報告を掲載します。他部会からのコラムも積極的に掲載し、より一層の内容の充実を図ります。



防災用具の拡充

一昨年度設置した防災倉庫備品・器具を選定し、拡充を図ります。

子ども部会

子育て支援や子どもの安全を守る活動を進めます



今井っ子わくわくひろば

子ども部会の中に留まらず様々な団体と協力し、長期休み中の子どもの居場所づくり・健康増進・世代間交流を図ります。



楽しく感受性を育てる

未就園児向けの体験会、文化祭での大きなパンケーキ作り、子ども向けの食育事業を実施し豊かな体験となるよう努めます。



子どもの見守り活動

登下校時の見守り活動を行っている子ども守り隊に協力します。情報交換の場所提供、守り隊の帽子や旗の貸出も行います。

高齢者部会

高齢者組織との連携と情報の交換を通して、居場所・仲間づくりを支援します



交流事業への協力

福祉ひろば、子ども会育成会、児童センターの交流事業に協力します。高齢者が活躍する場を広げ、子どもたちと交流します。



高齢者の仲間づくり

高齢者同士が集まり、楽しく過ごせる機会を増やします。高齢者でも楽しめるスポーツや講座、茶話会などを考えています。



多世代とのふれあい

ひとり暮らし高齢者と子どもがふれあう機会を提供します。

福祉交流部会

障がい理解し支え合える地域づくりを進めます



松養生との交流

福祉ひろばの交流事業への協力や松養祭パレード(宣伝)へ参加します。



松養への理解を深める

松本養護学校の視察を通して普段の授業の様子や今後の校舎建替え状況などを把握することで理解を深めます。



障がいへの関心・理解

障がいがありながら第一線で活躍する個人または団体を招いて交流の場を設けることで関心を持ち、理解を深めます。

健康部会

皆さんの健康づくり・体力づくりをお手伝いします



健康講座

柔軟性と筋力、メンタルヘルスなどの講座を実施し、身体的・心的効果向上を図ります。



住民の健康意識向上

いまいスポーツ健康フェスティバルや文化祭で体験ブースを設置し、心身の健康意識向上を図ります。



今井の父ちゃん体操

今井独自の曲を使用し、今井の魅力を発信します。大人から子どもまで行える体操を制作し、楽しい健康維持を促します。

令和7年度今井福祉協議会役員一覧

会長		櫻井 伸彦	地区担当職員	櫻井 まゆ子
副会長		上條 幸司		岡田 佑介
副会長		花岡 光男		宮下 亜紀
幹事		梶原 ゆかり	事務局	板花 賢治
		村山 光利		上條 泰正
会計		櫻井 幹大		横林 秀章
監事		田中 育雄		赤羽 絵美
		小林 淳		藤田 亮子
部会長	総務部会	山本 松雄		塩原 悠
	子ども部会	櫻井 貞文		胡桃 亜矢子
	高齢者部会	高橋 久士		
	福祉交流部会	中沢 栄二		
	健康部会	丸山 毅		



令和7年度今井福祉協議会の主な予定

● 総務部会 ● 子ども部会 ● 高齢者部会 ● 福祉交流部会 ● 健康部会

7月・8月	● ●● ●●	7月 1日(火) よってきましょ！夏号発行 7月23日(水) ふれあい会食会 7月24日(木) ～ 今井っ子わくわくひろば
9月・10月	● ● ●● ●	未就園児遠足・守り隊ランチミーティング 高齢者の集まる場作り・思い出の写真撮影 児童センターウォーキングへの協力 10月19日(日) いまいスポーツ健康フェスティバル
11月	全部会	2日(日) 今井地区文化祭
1月～3月	● ●● ● ●● ●●	今井小学校交流への協力 松養中学2年交流への協力 食育事業 ふれあい配食 2月11日(水・祝) ふれあい蕎麦配食
未定	● ●	健康講座 松本養護学校視察



7月24日から実施の「今井っ子わくわくひろば」に使用する食材提供のご協力をお願いします。
お米、じゃがいも、にんじん、玉ねぎ、そのほかの野菜なんでもOK！少量でもかまいません。
また、子ども達と一緒に活動してくださる方も募集します！
食材のご提供、お問い合わせは地域づくりセンターまで。



健康部会 すてきびと

今井保育園長 天見恵理子先生にインタビュー 「今井だからこそ、できることがいっぱい！」

あまみ えりこ

笹部保育園からこちらに異動されて一年。今井らしさや園、子ども達の様子についてお聞きしました。



- Q. 今井に異動してきて一年になりますが、はじめのイメージと変わりましたか？
- A. 赴任前に聞いていた通りで、地域の方々が子ども達をととても大切にしてくれて、いつも関わりを持ち、気にかけてくれていることがありがたいです。
- Q. 松本市全園が「自然保育認定園」となっていますが、特に今井保育園の特色はなんですか？
- A. ジャがいも、とうもろこしなどの収穫体験やりんごに絵をつけること。保護者の皆さまや地域の方からの差し入れもあり、「今井で育った野菜で子ども達が育っている」を実感しています。
- Q. 自園給食の良さはなんですか？それと子ども達に人気のメニューは？
- A. においや音、調理行程がすべて見え、五感で感じることができます。園児が収穫した野菜も使用したり、それをハートや星などで飾り切りしてくれます。カレーのルーも手作りで、出汁もちゃんと素材から煮出しています。人気があるのは「きゅうりのカリコリ漬け」、「のり酢あえ」かな。
- Q. 子ども達が喧嘩しているとき、泣いているときなどトラブルの際はどのように接しますか？
- A. まず落ち着かせます。話を聞いて、背景や原因を考えてそれを紐とぎ、言葉がけをします。
- Q. 子ども達を楽しませるコツは？
- A. 「笑顔」一択!!
- Q. 健康を保つために日頃からしていることやストレス解消法は？
- A. 食えること。温泉に入ること。いつもお風呂の道具を車に積んでいます！あと「推し活」です！（えっ!?誰の??）Snow Man 箱推し とにかくダンスがかっこいい!!生まれて初めてファンクラブに入りました。
- 🍀 子育てを頑張っているお父さん、お母さん方にメッセージがあればお願いします。
自分の子育て中によく先輩ママ達から「子どもの小さい時はあっという間に過ぎる」と言われたけど本当にその通りです。イベントもいけれど、日常のちょっとしたことで子どもと一緒に楽しんでもらえたら、と思います。



明るくオープンな天見先生、話していて元気をもらいました。園長としてのキャリアがあり、また4人の子育てを経験されています。子育ての困りごと、悩みごと、なんでも相談してみたいかがでしょうか。



高齢者部会

今井言い伝え寄せ書き帳

（今井史談会報「今井の聞き書き帳」より抜粋）

續麻神社

- 1 天明4年お宮が火災に遭ったとき、お宮を東の方へお移し申したら厄病が流行した。それでまた元の所へ祀った。
- 2 境内の藤の木を切ったとき、時の宮総代の家に不幸があった。木を切ったせいだといった人もある。
- 3 この神社は桃が嫌いだという。作ると運が悪いという。邸内はいけなが畠なら良いという。
- 4 井戸が嫌いで、今井では井戸を掘っても水が出ないという。
- 5 昭和22年の合祀のときは兼平神社を續麻神社に合祀し、その二社を現在地に移転するという解釈をした。
- 6 この神社は安産を聞いてくれるといって願をかけに来る人が多い。安産をするとお礼に柄杓の底を抜いてあげる。他村からも参詣に来る。
- 7 石灰運びの安曇の人がお洗米をあげることもあった。
- 8 何のおまじないか、手ぬぐい、幟の新しいのがよくあげてあった。